

2024年12月1日

「祝5周年」記念号



スポーツ吹矢

題字：青柳 清

Contents

- 1面 一斉記録会1233人が挑戦!
- 2面 青柳清杯開催報告
- 3面 青柳清杯開催報告
- 4面 秋の記録会結果報告
- 5面 秋の記録会結果報告
- 6面 スポーツ吹矢発進・発信
- 7面 スポーツ吹矢発進・発信
- 8面 スポーツ吹矢発進・発信
- 9面 サムライ・なでしこ列伝
- 10面 段位級位認定者
- 11面 新規支部紹介
- 12面 下野准師範NHK「あさイチ」出演

◎一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会 会報・第18号
 ◎頒価 100円(送料別)
 【事務局】〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-9 京桜興産ビル2階
 TEL: 03-6206-2673 FAX: 03-6206-2674
 【E-mail】info@sports-fukiya.jp
 【URL】https://www.sports-fukiya.jp
 【発行所】一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会
 【発行人】青柳 芳英 【レイアウト】 菅村 昭文

「全国一斉記録会」セカンド・シーズンスタート!! 練習場から最高の152支部・同好会、1233人が挑戦!!

全国地域支部295支部 300支部へカウントダウン!!

振興協会の全国地域支部は今年10月から9支部増えて295支部となり、いよいよ300支部に向けてカウントダウンに入りました。10月からの新規支部は以下の通りです。

- | | |
|--|--|
| <p>〈東京都〉「新選組の里日野緑寿会支部」(北林大三郎支部長)
 〈千葉県〉「健康吹矢金の鈴支部」(大野一支部長)「柏たなか支部」(白石哲彦支部長)
 〈栃木県〉「足利八幡宮支部」(古沢文朗支部長)
 〈山形県〉「山形やませみ支部」(國井良幾支部長)</p> | <p>〈長野県〉「健吹会川中島支部」(久保田潤司支部長)「いいやま雪国吹矢サークル支部」(小林政雄支部長)
 〈鳥取県〉「いなば梨っこ支部」(岸本早苗支部長)
 〈鹿児島県〉「鹿屋新生支部」(福永一徳支部長)</p> |
|--|--|

東京都は26支部、千葉県は28支部に続伸!!
 栃木県は5支部、長野県は24支部、山形県は6支部
 鳥取県は2支部、鹿児島県は3支部へ

「新選組の里日野緑寿会支部」の北林支部長は「(日野市の英雄)新選組の土方歳三をアピールしたい!!」
 「健康吹矢金の鈴支部」は木更津市の二つ目の支部。大野支部長は「健康維持と会員相互の親睦が目標」。「柏たなか支部」の白石支部長は五段の公認指導員。公認ラジオ体操指導員、弓道3段などたくさんの有為の資格を持っている。
 「足利八幡宮支部」は八幡太郎源義家創建の「足利八幡宮」の社務所が練習場。古沢支部長の練習を見ていた宮司さん、神主さんが「やりたい」と支部設立。
 「健吹会川中島支部」の久保田潤司支部長は五段の公認指導員。健康増進と仲間作りが目標。「いいやま雪国吹矢サークル支部」の小林支部長は三段。こちらも「高齢者の健康と仲間作り」が目標。
 「いなば梨っこ支部」の岸本支部長は吹矢歴10年の節目に「仲間と共にスポーツ吹矢を更に楽しみたい」と支部設立。鳥取県のリーダー「鳥取こくふ支部」の森原健司支部長が応援する。
 「鹿屋新生支部」は町内会の支部。福永支部長は「大人から学生の部まで作り上げ笑いながら楽しく会員増を目指す」。こちらは「鹿屋中央支部」の上甫木勇准師範が支援する。

NHKの看板番組「あさイチ」でスポーツ吹矢のミニ大会

秋の「全国一斉記録会」 10mは茨城県の鶴田善明五段が208点 全国の頂点に立つ!!

スポーツ吹矢の完全復活にマスコミも大注目!!
 10月8日(火)のNHK総合テレビ「あさイチ」でスポーツ吹矢が紹介されました。番組内ではスポーツ吹矢のミニ大会も。「あさイチ」はNHKの朝の看板番組で大きな反響がありました。(12面で詳報)一方、「全国一斉記録会」セカンド・シーズンがスタート、9月の秋の記録会には、これまで最高の152支部・同好会が参加、1233人のアスリートが心技練磨の成果を競いました。また10月28日の創始者を称える「青柳清杯第2回スポーツ吹矢大会」には、こちらも134人の強豪が集結、2024年のフィナーレを飾る振興協会の主催大会を盛り上げてくれました。

全国の会員・愛好者が練習場から参加する「全国一斉記録会」のセカンド・シーズンがいよいよスタートしました。
 秋の「全国一斉記録会」(9月1日~14日)には、これまで最高の152支部・同好会(これまでの最多参加支部数は今年の春の大会の142支部・同好会)が参加、1233人の吹矢アスリートが全国レベルの腕試しに挑みました。
 競技は男女混合の10m(三段以上)・8m(初段~二段)・6m(無級含む1級以下)そしてマスターズ(段位級位問わず75歳以上・8m)の4部門。各6Rの得点を競い合

ました。
 10mは茨城県の鶴田善明五段「水戸葵支部」が6R中5Rのパーフェクトを達成、満点に2点足りないだけの208点の高得点で初優勝しました。
 鶴田五段は実力支部のひとつ「水戸葵支部」の支部長。「青柳清杯第1回スポーツ吹矢大会」「第1回スポーツ吹矢茨城県大会」「2024年新春8点のスポーツ吹矢大会」の優勝者であり振興協会を代表する選手のお一人です。前回の春の記録会では8位でしたが、今回、ついに全国の頂点に立ちました。
 8mは愛知県の二村彰彦二段が初優勝
 8mは愛知県の二村彰彦二段「ほのくに豊橋支部」が、こちらも206点の高得点で初優勝。二村二段は今年10月の「青柳清杯第2回スポーツ吹矢大会」でも準優勝するなど急成長しています。
 6mは宮城県の郡司貞雄1級が初優勝
 6mは宮城県の郡司貞雄1級「宮城名取が丘カーナ支部」が初優勝。
 75歳以上のマスターズクラスは茨城県の天谷泰幸五段「土浦西支部」が204点で初優勝しました。昨年の秋の大会で優勝した鹿児島県の上甫木美智子四段「鹿屋中央支部」も同点で、パーフェクトも3つで同じでしたが天谷五段が4~6R連続パーフェクトで優勝しました。天谷五段は今年の春の記録会第3位、今回、見事、リベンジを果たしました。次の「全国一斉記録会」は冬(12月1日~12月14日)に行われます。

得点は10m1同様、208点の高得点でした。
 茨城県の天谷泰幸五段が
 念願のマスターズ制覇

秋の「全国一斉記録会」は三面・四面で詳報

NHKがスポーツ吹矢の魅力 認めてくれた!!

代表理事から
 会員の皆様へ

「スポーツ吹矢を通じて健康維持、会員相互の親睦」(「健康吹矢金の鈴支部」(大野一支部長)、「毎日元気で過ごせるよう」(「戸田みどり会支部」佐藤順子支部長)、「高齢者の皆さんに元気な体、希望、楽しみのある生きがいを持ってもらうため町内会で取り組み、大人から学生の部まで作り上げ、笑いながら楽しく会員確保をがんばります」(「鹿屋新生支部」(福永一徳支部長)。
 これらはい最近、地域支部を創立された支部長の皆さんのお言葉ですが、こうしたスポーツ吹矢の魅力がNHK総合テレビ(全国放送)が10月8日の朝の看板番組「あさイチ」で紹介しました。

朝の看板番組「あさイチ」でミニ吹矢大会も

当日の番組内では「あさイチ・ミニ吹矢大会」も。
 NHKは創始者が1998年4月22日、東京・銀座でスポーツ吹矢の団体の設立総会を開催した時も取材、衛星放送を通して当日の様子を22か国語で世界に放送しました。「あさイチ」もNHKワールド・JAPANを通じ、衛星放送やケーブルテレビ、地上デジタル放送などで約160の国と地域の約4億2000万世帯に放送されています。
 国民放送であるNHKの番組での紹介は会員の皆様と振興協会の大きな励みになります。
 放送されてからは振興協会事務局に問い合わせも相次いでいます。振興協会はこの勢いをさらに加速させ会員の皆様と一緒にスポーツ吹矢を生涯スポーツ・国民的スポーツにする努力を続けます。



一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会
 青柳 芳英 代表理事

「青柳清杯第2回スポーツ吹矢大会」
 10都県から134人の強豪が結集!!

2・3面に掲載

2024年の覇権競う!!

スポーツ吹矢大会



10都県から134人が楽しく賑やかに交流

スポーツ吹矢の創始者・青柳清を称える「青柳清杯第2回スポーツ吹矢大会」(一般社団法人スポーツ吹矢振興協会)主催)が10月28日、東京都千代田区立スポーツセンターで開催されました。

東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、新潟、静岡、愛知、鳥取の10都県から、134人の男女アスリートが集結、特別な大会の制覇に燃えて熱戦を展開しました。

**女子10mの前回優勝者
東京都の石橋五段は準優勝**

前回の優勝者であり、こちらも「なでしこ列伝」に名を連ねる東京都の石橋満五段は惜しくも準優勝でした。

競技は前回同様、男女各「10m」、男女混合の「8m」と「6m」、75歳以上の男女が参加できる「マスターズ75(8m)」の5種目で行われ午前2R、午後4Rの計6R(1R5本)の得点を競い合いました。

その中で抜け出したのは茨城県「水戸葵支部」の佐藤義明五段。得点は196点(満点210点)で見事、第2回青柳清杯の栄誉を手にしました。

**男子10mは「サムライ列伝」
茨城県の佐藤五段が制覇**

佐藤義明五段は同月4日に開催した「第3回スポーツ吹矢水戸大会」でも見事優勝しており「サムライ列伝」に連なる実力を発揮して頂点に立ちました。

**8mは千葉県の加藤初段が196点
6mは静岡県の中川さんが
198点で優勝**

8m男女は千葉県「市原やよい会支部」の加藤繁治二段が196点で初優勝しました。また6m男女はフリー参加で静岡県から参戦した中川功さんが198点で優勝しました。

男女各10mは三段以上の高段者の競い合いです。

**女子10mは「なでしこ列伝」
埼玉県の勢頭六段が優勝**

その男子10mには前回大会優勝者、茨城県の鶴田善明五段のほか今年5月の「第1回スポーツ吹矢埼玉県大会」優勝者であり振興協会最高段位の下野和朗七段(准師範)、7月の「第1回スポーツ吹矢神奈川大会」優勝者の井口友好五段ら振興協会を代表する強豪59人が挑戦しました。

女子10mは、埼玉県「戸田さくら草支部」の勢頭詩子六段が優勝。勢頭六段は令和4年の「日刊スポーツ杯第3回スポーツ吹矢大会」の優勝からフランクを乗り越え、悲願の勝利を奪取しました。こちらも「なでしこ列伝」にも名を連ねている実力者です。

**「マスターズ75」は
神奈川県の窪田潤二段が優勝**

男女75歳以上の「マスターズ75」クラスは、これまで最高数の30人がエントリーしました。その中から神奈川県から初参加したフリーの窪田潤二段が192点で優勝しました。

田口貴事務局長の
ブログから **今日も吹矢日和**

**「勝負」もいい
それ以上に大切なのは
皆さんの「笑顔」!!**

本日、「青柳清杯第2回スポーツ吹矢大会」が東京都千代田区立スポーツセンターで開催されました。参加人数は134人、関東からの参加者がほとんどですが愛知県、静岡県、新潟県、鳥取県からの参加者も。嬉しいですね。

ところが当日になって採点の入力担当が欠席。急遽、私が本部席に座って入力作業をすることに。そのおかげで競技者の皆様の緊張が手に取るように伝わって来ました。

お昼の時間に私が午前の結果をアナウンス。すると上位にいた方々が午後の開始とともにガタガタと調子を落とし圏外へ・・・わざわざプレッシャーを与えるためにアナウンスしたわけではないので、どうぞ、ご了承ください。振興協会はこの12月で設立5年になるので大会ごとに特徴を持たせていくことも必要と考えます。皆さんが楽しく参加できる大会は今後も必ず開催していきます。

「勝負」もいい、でもそれ以上に大切なのは皆さんの「笑顔」!!

ご参加いただいた皆様、大変、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。またお会いしましょう!! (10月28日)



青柳清杯 第2回スポーツ吹矢大会 特集

実りの秋に実力者が結集、



大会成績と優勝者コメント

「楽しくなければ吹矢じゃない」 モットーに自己研鑽に励む

今回青柳清杯に初参加し、高段者によるレベルの高い戦いの中で優勝できた事は大変嬉しく思います。これからも「楽しくなければ吹矢じゃない」をモットーに自己研鑽に励み、長く健康維持できるよう努めて行きたいです。

毎朝の12R 無駄ではなかった

令和4年「日刊スポーツ杯第3回スポーツ吹矢大会」の優勝から、長いブランクを経て、青柳清杯で優勝でき大変うれいす。途中、挫折もありましたが、毎朝のルーティーンとして6Rを2回、合計12Rを欠かさず練習。これは決して無駄ではありませんでした。今後も焦らず一本の矢の重みを感じ、ゆっくりと吹くことを心掛けていきます。

練習場とは違う 「魔物」克服

今回大会に出場するにあたり、200点以上を目指して練習を続けてきました。ですが、やはり大きな大会には魔物が潜んでいますね。練習場とは違う緊張で普段の実力が出ませんでした。吹矢をはじめた8年前、6mで優勝したことがありますが、久しぶりに優勝できて嬉しいです!!

日々精進し さらなる向上めざす

「静岡市船越吹矢会」に所属、吹き始めて日も浅くまさか優勝するとは思いませんでした。吹矢は簡単と始めましたがやるは難しで奥深い追求心と日々鍛錬が必要と痛感しています。今後も、日々精進し更なる向上を目指します。最後に本大会の準備・運営してくださった方々にお礼申し上げます。

同組の人たちに励まされ 最高の結果に

「ビックサクセス」に訪店した際、大会のことを知りました。10月で75歳、一般での参加もOKと言われ、その場で応募しました。大会参加は初めて。試合当日は不安いっぱい。同組の人達に励まされ非常に落ち着いて競技に臨むことができました。最高の結果になり同組の皆様には感謝いたします。



10mの部 男子		
優勝(中央)	佐藤 義明 五段位	196
準優勝(左)	嶋田 洋一 五段位	194
第3位(右)	井口 友好 五段位	192

10mの部 女子		
優勝	勢頭 詩子 六段位	190
準優勝	石橋 満 五段位	184
第3位	古田 豊子 五段位	184

8mの部 男女		
優勝	加藤 繁治 初段位	196
準優勝	二村 彰彦 二段位	184
第3位	森川 千秋 二段位	182

6mの部 男女		
優勝	中川 功さん	198
準優勝	武山 進 2級位	192
第3位	檜崎 裕 2級位	190

マスターズ 75 男女		
優勝	窪田 潤一 二段位	192
準優勝	大山 義信 四段位	190
第3位	高守 竹次 五段位	190

総評

各地に実力者そろう

振興協会普及部長 堀井達矢

「青柳清杯第2回スポーツ吹矢大会」はスポーツ吹矢の創始者を称える重要な大会です。とくに10m男子と10m女子は三段位以上の高段者が競い合う振興協会の最高峰の大会の一つです。

今回、その10mの上位3人は男子が茨城県・埼玉県・神奈川県、女子が埼玉県・東京都・千葉県と見事に分け合いました。

これは各地に実力者がそろってきた証です。

おかげ様で今年、振興協会の会員は5000人を超え、地域支部数は300支部まであわずか。

普及の勢いに実力も伴ってきて嬉しい限りです。

前回優勝者から引き継がれる優勝カップ

表彰式の最後に、前回の10mクラス優勝者である鶴田善明五段と石橋満五段から今回の優勝者佐藤義明五段と勢頭詩子六段に青柳清杯の優勝カップが手渡されました。鶴田五段は佐藤五段の「水戸葵支部」の支部長でこちらも「サムライ列伝」に名を連ねる実力者です。



写真左より佐藤義明五段と鶴田善明五段



写真左より勢頭詩子六段と石橋満五段

「全国一斉記録会」 全国順位決まる

全国の強豪が激突、全種目上位7人は200点以上の高得点

全国の会員・愛好者が普段の練習場から挑戦できる振興協会の秋の「全国一斉記録会」には全国の名だたる強豪がそろって名乗りを上げ2024年のフィナーレを盛り上げてくれました。結果、10m・6mの優勝者は満点に2点足りないだけの208点、マスターズを含む全4種目の上位7人は200点以上の高得点を記録するハイレベルな大会となりました。「全国一斉記録会はどんな順位でも励みになる。全国の仲間と交流できる唯一の大会」とのお声も。

10m準優勝者は茨城県の佐藤義明五段。優勝した鶴田五段と同じ「水戸葵支部」の実力者。3位は昨年の冬の記録会で優勝した茨城県「潮来支部」の藤田寛代五段。お二人はパークト4つの206点の同点でしたが佐藤五段が最終6Rにパークフェクトをとり準優勝。藤田五段が3位となりました。10mの上位3人は茨城県勢が独占しました。

8mの準優勝は204点の茨城県「土浦西支部」の石井直人初段。宮城県「愛島ドリム支部」の佐久間正利二段が202点で3位となりました。

6mの2位以下は宮城県「宮城名取が丘カーナ支部」の境幸代1級、茨城県「土浦西支部」の馬場裕子さ

全種目の上位3人にはスポーツ吹矢用具の「ビックサクセス」から賞品が贈られます。また今回も総合順位で、50位ごとに「飛び賞」も贈られます。

「皆で楽しむ」ことが大切

「全国の会員が、皆で無理なく参加できること」を念頭に、スタートした全国一斉記録会。

「もう年だから、遠くの大会にも行けない。支部の練習だけで楽しんでいる」そんな声をたくさん聞いてきました。それが「練習ばかりでなく緊張感があって、良いメリハリになっている」「次の記録会はいつから?」「結果発表はいつになる?」。いまではそんな声をたくさん耳にするようになりました。そして「支部の年間行事に組み込んでいる」という支部が、現在これほどあるのです。

結果も大事、しかしそれ以上に「皆で楽しむ」ことが大切だと感じています。どれだけ小さな支部でも、どこにあると全国の仲間と同じことを行っています。皆さん、全国各地で同じように結果に一喜一憂しています。

セカンドシーズンは12月の冬の記録会、来年3月の春の記録会と続きます。まだ未参加の支部の皆様も、ぜひご参加下さい。我々はもとより、全国の会員さんが新たな参加者を待っています。

(振興協会事務局長 田口 貴)

秋の記録会 各クラス優勝者の声

※記載の段位・級位は記録会時点のものです。

10mの部 優勝

鶴田 善明五段・公認指導員
水戸 葵支部 (茨城県)

前回記録を上回り「たのしい吹矢」を満喫

前回の記録会より好記録を頑張ろうと言う気持ちで全員が望みました。

その甲斐があり好記録を出すメンバーが多く、私もこれ以上望めない点数で優勝する事が出来て大変うれしく思っております。「たのしい吹矢」そのものでした。



8mの部 優勝

二村 彰彦二段
ほのくに豊橋支部 (愛知県)

初優勝できてとても嬉しいです!!

8年前に父親から薦められて、スポーツ吹矢を始め、どんな形式であれ、吹矢大会での8mの優勝は初めてなので、とても嬉しいです。次回の全国一斉記録会でも8m優勝で連覇できるよう頑張ります。



6mの部 優勝

郡司 貞雄1級
宮城名取が丘カーナ支部 (宮城県)

皆様の指導のおかげで優勝できました!

「宮城名取が丘カーナ支部」に入会して1年目です。小笠原透支部長および先輩方から温かいご指導をいただき、和やかな雰囲気の中での記録会となり最高の結果となりました。支部の皆様感謝申し上げます。今後も楽しみながら更なる向上をめざします。



マスターズの部 優勝

天谷 泰幸五段
土浦西支部 (茨城県)

初優勝!! これからも練習を積み重ねます!!

優勝の知らせがきて、ビックリしました。今までにいろいろな賞に入賞しましたが、優勝は初めてなのでとても嬉しかったです。これからも練習を積み重ねがんばっていきます。



10mの部

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
1	茨城県	鶴田 善明	水戸 葵支部	33	35	35	35	35	35	208
2	茨城県	佐藤 義明	水戸 葵支部	35	33	35	35	33	35	206
3	茨城県	藤田 寛代	潮来支部	35	35	35	35	33	33	206
4	東京都	山崎 英昭	東京月島支部	31	35	35	33	35	35	204
5	佐賀県	村上 久人	唐津支部	35	33	33	35	31	35	202
6	鹿児島県	上浦木 勇	鹿屋中央支部	35	35	33	35	33	31	202
7	千葉県	吉田 裕計	-	33	35	35	31	31	35	200
8	茨城県	薄井 喜一	水戸 葵支部	35	35	35	33	29	33	200
9	東京都	長谷野 勇	HAPPY 堀船支部	33	31	33	33	35	35	200
10	鹿児島県	永尾 敬子	鹿屋中央支部	35	35	31	33	35	29	198
11	埼玉県	勢頭 詩子	戸田さくら草支部	33	31	35	31	33	35	198
12	山形県	紺野 徹	チームしらたかプラス支部	31	33	29	33	35	35	196
13	千葉県	広渡 栄一	東習吹矢会支部	31	31	35	33	31	35	196
14	茨城県	山口 富男	笠間中央支部	33	31	31	35	33	33	196
15	神奈川県	古川 秀比古	ペア-新百合ヶ丘支部 (吹矢部吹矢の会)	35	33	31	31	33	33	196
16	神奈川県	高橋 陽子	新鶴見支部	31	33	33	35	31	31	194
17	埼玉県	間々田 耕造	南彩白岡支部	35	33	33	33	31	29	194
18	岐阜県	水野 英治	岐阜・西濃広域支部	33	31	33	31	33	33	194
19	茨城県	佐藤 義徳	古河せせらぎ支部	33	33	33	31	31	33	194
20	奈良県	竹村 聡一郎	奈良生駒支部	35	27	35	31	35	29	192
21	栃木県	湯澤 正樹	矢板ながみね支部	27	35	33	31	33	33	192
22	神奈川県	高梨 光正	新鶴見支部	31	31	31	35	31	33	192
23	神奈川県	相原 祐美子	平台スポーツ吹矢クラブ支部	33	31	35	31	29	33	192
24	長野県	竹下 信悟	スポーツ吹矢ふじみ支部	33	31	33	33	29	33	192
25	東京都	山本 光男	荒川スポーツ吹矢支部	31	35	35	29	29	31	190

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
26	茨城県	橋本 義夫	笠間中央支部	33	31	31	29	35	31	190
27	茨城県	沼尻 隆男	つくばブルースカイ支部	33	29	31	35	33	29	190
28	東京都	土屋 敏雄	板橋区中央支部	33	35	31	31	31	29	190
29	千葉県	益子 幸三	スポーツ吹矢市川まどかの会支部	29	33	31	31	33	33	190
30	千葉県	久村 紀晴	市原海士有木支部	31	33	33	27	33	33	190
31	茨城県	山本 栄一	取手かわせみ支部	33	33	31	27	33	33	190
32	茨城県	石塚 博	土浦西支部	31	31	31	33	31	33	190
33	神奈川県	井口 友好	新鶴見支部	35	29	33	29	29	33	188
34	東京都	加藤 洋子	HAPPY 堀船支部	33	29	27	33	35	31	188
35	熊本県	平井 圭子	熊本合志支部	31	31	31	29	35	31	188
36	茨城県	折笠 信雄	水戸 葵支部	31	31	31	35	31	29	188
37	鹿児島県	古川 昌子	鹿屋中央支部	33	31	33	29	35	27	188
38	京都府	北川 政延	(高野吹矢クラブ / ビース京都)	31	31	31	31	33	31	188
39	埼玉県	齊田 洋三	南彩白岡支部	31	33	33	31	29	31	188
40	奈良県	田伏 広充	奈良生駒支部	33	33	31	31	29	31	188
41	茨城県	佐藤 芳江	水戸 葵支部	33	33	33	29	31	29	188
42	奈良県	村田 純一	奈良生駒支部	29	27	29	33	33	35	186
43	埼玉県	藤田 道義	越谷 Gahya 支部	31	33	27	33	31	31	186
44	茨城県	峯 勝美	古河せせらぎ支部	23	31	29	33	33	35	184
45	千葉県	広渡 康代	東習吹矢会支部	29	29	31	29	31	35	184
46	神奈川県	渡辺 孝	六浦悠々会支部	27	31	31	31	29	35	184
47	長野県	行田 まゆみ	スポーツ吹矢ふじみ支部	31	35	29	31	27	31	184
48	千葉県	豊田 勝一	松戸アローズ支部	31	27	33	31	31	31	184
49	山梨県	高野 晴弘	甲府ひまわり支部	29	31	31	31	31	31	184
50	鹿児島県	山口 恵子	鹿屋中央支部	33	31	33	29	33	25	184

飛躍誓い合う!! ～スポーツ吹矢発進・発信、東奔西走～

水戸大会

茨城県で「第3回スポーツ吹矢水戸大会開催」 50人がレベル高い熱戦を展開、男子10m優勝は202点!!

茨城県水戸市の認知症予防推進団体「あんしあ会」(木ノ内勇会長)とスポーツ吹矢振興協会「あんしあ水戸中央支部」(坂場康之支部長)共催による「第3回スポーツ吹矢水戸大会」が10月4日、同県鉾田市の「いこいの村溜沼 スポーツプラザ」で開催されました。

同大会は認知症の予防推進にスポーツ吹矢を役立てようという全国でも画期的な試み。今回も、引きこもりを防止し健康増進を図ろうと、あんしあ会と近隣の9つの地域支部から計50人のアスリートが集結、実りの秋に心技練磨の成果をかけて熱戦を展開しました。



社会福祉法人水戸市社会福祉協議会ボランティアサークル 認知症予防推進団体「あんしあ会」



「あんしあ会」はスポーツ吹矢などを通して茨城県内で増える認知症の予防をしようと2022年7月1日に設立。

①認知症予防推進部会②スポーツ吹矢部会③グランドゴルフ部会④ニュースポーツ部会の4部会からなり認知症予防推進の向上を図るため福祉施設などでのボランティア活動を行っています。

「安心」「安全」「幸せ」な仲間作りの会から「あんしあ会」と名付けられました。創設者の木ノ内会長は振興協会の五段の上級公認指導員。青柳清がスポーツ吹矢を創始したところからの実力者で早くからスポーツ吹矢の競技の面白さ、健康効果、仲間作りなどに注目、認知症の予防にも成果を上げています。

木ノ内会長の社会貢献はこれからも注目されます。振興協会も木ノ内会長の社会貢献に積極的に協力、スポーツ吹矢を生涯スポーツに育てます。

10m男子は佐藤五段(水戸葵支部)が202点で優勝
10m女子は片岡五段(あんしあ水戸中央支部)が190点で優勝

競技は10m男子・女子、8m男女、6m男女、そしてマスターズの5種目、午前・午後各3R・計6Rの得点を競い合いました。

10m男子は「水戸葵支部」の佐藤義明五段が202点の高得点で圧巻の優勝。さらに同支部長・鶴田善明五段が準優勝、同支部の薄井喜一五段が第3位に入り、今を時めく実力支部が上位3位までを独占しました。

10m女子では「あんしあ水戸中央支部」の片岡明美五段が190点で優勝しました。

8m男女は宇佐美洋子二段
6m男女は磯崎廣明2級が優勝!!

8m男女は「日立諏訪支部」の宇佐美洋子二段が182点、6m男女は「あんしあ会」の磯崎廣明2級が192点でそれぞれ優勝しました。

「マスターズ75」は永盛恵五段が優勝

男女75歳以上の「マスターズ75」クラスには14人が挑戦「水戸双葉台支部」の永盛恵五段が194点で優勝しました。

あんしあ会の木ノ内会長は、「見ごたえのあるレベルの高い熱戦が展開されました。これからも茨城県内で交流の輪を広げていきたいです」と今後の普及にも意欲的です。

交流会には振興協会から田口貴事務局長、菅村昭文広報担当が参加しました。またビックサクセスが賞品を提供させていただきました。

水戸大会「水戸葵支部」上位独占!!

「第3回スポーツ吹矢水戸大会」10m男子で上位3位までを独占するなど「水戸葵支部」の勢いが止まりません。

優勝した佐藤五段は「第4回日刊スポーツ杯スポーツ吹矢大会 in さいたま」の優勝者、「第1回スポーツ吹矢茨城県大会」は3位、「2024年新春8点的スポーツ吹矢大会」では準優勝。

また支部長の鶴田善明五段は「青柳清杯第1回スポーツ吹矢大会」「第1回スポーツ吹矢茨城県大会」「2024年新春8点的スポーツ吹矢大会」で優勝、「第4回日刊スポーツ杯スポーツ吹矢大会 in さいたま」では準優勝。お二人とも「サムライ列伝」に名を連ねています。

ちなみに佐藤五段の奥様の佐藤芳江五段も「2024年新春8点的スポーツ吹矢大会」10m女子で優勝、「なでしこ列伝」に名を連ねています。

これからも「水戸葵支部」から目を離せません!



大会成績



10mの部 男子		
優勝	佐藤 義明 五段位	202
準優勝	鶴田 善明 五段位	192
第3位	薄井 喜一 五段位	186



10mの部 女子		
優勝	片岡 明美 五段位	190
準優勝	佐藤 芳江 五段位	166
第3位	船橋 和子 三段位	164



8mの部 男子		
優勝	宇佐美 洋子 二段位	182
準優勝	坂本 紀夫 初段位	162
第3位	石塚 千枝子 初段位	148



6mの部 男子		
優勝	磯崎 廣明 2級位	192
準優勝	松本 光子 2級位	176
第3位	佐藤 美津子さん	174



マスターズ 75 男女		
優勝	永盛 恵 五段位	194
準優勝	大宮 昭夫 三段位	188
第3位	藤田 富代 五段位	182



2024年10月20日付『茨城新聞』の紙面において、「スポーツ吹矢水戸大会」の様子が掲載されました。

田口貴事務局長の ブログから 今日吹矢日和

実力者勢ぞろい、 ハイレベルで楽しい大会!!

本日、茨城県鉾田市にある「いこいの村溜沼」で行われた「第3回スポーツ吹矢水戸大会」へ行ってきました。

参加者は9支部から50人、運営合わせて60人。競技は6m・8m・マスターズ8m・男女各10m、6R(午前3R、午後3R)の得点を競いました。もちろん私も参加させていただきました。

開会式の挨拶でも触れましたがとにかく水戸大会はレベルが高いので大変。そのうえ皆さん気さくでおしゃべりが大好き、朝から午後の終了まで楽しくずっと賑やかでした。

隣のレーンの女性から「勝負しましょう」と声をかけられ「面白い」と受けて立つ。

私の番になると同行した振興協会広報担当の菅村

から「皆が見に来てるよ」と励ましと思えぬ余計なひと言が。

で、第1Rは、5・5・3・3・1の17点と惨憺たる結果。最終的には合計158点、男子10m14人中10位、もちろん挑戦された女性にも負けてしまいました。もっと頑張らなければ・・・

今回も、つきたての新米と採れたてのピーマンを頂戴しました。また「笠間中央支部」の山口富男支部長から以前紹介させていただいた「かご編み名人」高橋謙次さん製作の「かご編み矢入れ」いただきました。

大事に使わせていただきます、私と一緒に全国に連れて行きます!!

主催いただいた「あんしあ水戸中央支部」「あんしあ会」木ノ内勇代表そしてスタッフの皆様ありがとうございました。

本当、ハイレベルで楽しい大会でした。(10月4日)

「第3回スポーツ吹矢水戸大会」参加9支部と愛好会

「あんしあ水戸中央支部」(坂場康之支部長)「笠間中央支部」(山口富男支部長)「水戸葵支部」(鶴田善明支部長)「潮来支部」(藤田富代支部長)「桜川ラビット支部」(大和田信太郎支部長)「水戸双葉台支部」(白石栄子支部長)「日立諏訪支部」(百々塚光征支部長)「日立なごみ支部」(小黒栄一支部長)「日立かねはた支部」(白井清巳支部長)「あんしあ茨城町」(あんしあ会)

「2024年の健康に感謝して交流、来年の

信州大会

「第2回 信州・東信スポーツ吹矢交流会」 秋の信濃路で73人が熱戦を展開！！

スポーツ吹矢の伝統県・長野県東信地区の覇権を競い、交流を深める「第2回 信州・東信スポーツ吹矢交流会」（交流会会長は有賀西夫准師範）は10月25日、同県小県郡青木村の青木村総合体育館で開催されました。

北信・南信両地区からも参加、交流深める！！

上田市の「信州丸子支部」（井出貴久支部長）、「スポーツ吹矢上田友和支部」（柳澤近夫支部長）、「上田市かわせん吹矢の会支部」（横山和男支部長）、「塩田フレンズ支部」（酒井一博支部長）4支部から31人、青木村の「青木村健康スポーツ吹矢支部」（増田久義支部長）から19人、北信地区の「長野大豆島支部」（田中澄夫支部長）、「長野川中島吹矢支部」（青木博夫支部長）の2支部から4人、南信地区の「スポーツ吹矢ふじみ支部」（久保川俊夫支部長）から3人、その他4つの吹矢クラブから第1回大会（昨年8月19日）の60人を上回る合計73人の吹矢アスリートが参加しました。

長野県青木村の沓掛教育長から祝辞届く

当日は青木村教育委員会から小林宏記青木村公民館長が沓掛英明教育長の「昨年の大会タイトルは「信州・上小地区、でしたが、今年は「信州・東信地区、となり、その規模も大きく拡大されました。さらにスポーツ吹矢の存在が多くの人に認知され、健康促進に寄与されるよう願っています」との祝辞を代読しました。



競技は6・8・10mクラスの男女混合で行われ、各6Rの合計得点を競いました。参加者は全員、日頃の心技練磨の成果をぶつけ合う熱戦を展開。その中でもパーフェクトが出るたびに皆で褒め称え合い、思う存分吹矢を楽しみました。

各クラス優勝、準優勝、第三位のほか「飛び賞」「パーフェクト賞」なども設け、参加者全員に賞品が贈られました。

有賀准師範は「今大会も遠方よりたくさんの支部に参加いただき感謝します。健康長寿に寄与するスポーツ吹矢を長野県内にさらに広げていきます」と交流大会の拡大に手応えを感じていました。

振興協会からは田口貴事務局長と菅村昭文広報担当が参加しました。



長野県東信地区とは

長野県東部に位置する地域で上田市・小諸市・佐久市・東御市の4市と小県郡・北佐久郡・南佐久郡の3郡にまたがっている。千曲川沿いの豊かな穀倉地帯に広がり避暑地として開拓されてきた。晴天率が高く高原野菜やワインなどの名産品が豊富。



上田ケーブルビジョンが取材

上田ケーブルビジョン（UCV）が今回も熱戦、交流の様相を取材して放送しました。UCVは上田市・東御市・坂城町・青木村にケーブルテレビやインターネットサービスを提供、東信地区の住民に親しまれていて普及につながります。

こちらのQRコードからご覧になれます



田口貴事務局長の ブログから 今日も吹矢日和

皆さんと楽しめたのが一番！！

10月25日、長野県青木村総合体育館で開催された「第2回信州・東信スポーツ吹矢交流会」に行ってきました。

長野市、上田市、富士見町、青木村などから参加支部、クラブは12、昨年8月19日の第1回と比べると参加者も70人以上とずいぶん増えました。開会式には青木村教育長さんから祝辞があり、競技中は上田市のケーブルテレビが撮影に来るなど賑やかです。

種目は6m・8m・10mの3つ。男女に別別はありません。私も特別参加枠で出場しました。

結果は可もなく不可もなく。が、本部からの出場としてはこの点数ではマズいかも・・・（ちなみに156点）

良いときも悪いときもあるのがスポーツ吹矢。笑いも提供できたし皆さんと楽しめたのが一番です。

「リンゴの収穫期にぶつかっちゃって彼は休み」こんなことを耳にするとさすが長野県です。大会実行委員長の有賀西夫准師範として実行委員の皆様、大変楽しい大会をありがとうございました。

第3回もぜひ参加させていただきます！！（10月26日）

大会成績



10mの部 男女		8mの部 男女		6mの部 男女	
優勝(右)	田中 郁衣 五段位 168	優勝	西澤 洋一 初段位 174	優勝(左)	沢山 朱美さん 164
準優勝(左)	行田 まゆみ 五段位 166	準優勝	増田 久義 二段位 174	準優勝	宮下 範子さん 164
第3位	青木 博夫 六段位 164	第3位	金井 とよ子さん 174	第3位(右)	長岡 澄子 2級位 162

岐阜県大会

岐阜県最大の大会「スポーツ吹矢 2024 チャンピオンカップ」 瑞浪・可児・土岐地区 10支部から51人が競技と交流を楽しむ

岐阜県瑞浪市の「チーム瑞浪支部」（伊佐治貞春支部長）は10月6日、「スポーツ吹矢 2024 チャンピオンカップ」を瑞浪小学校 体育館で開催しました。

主催の「チーム瑞浪支部」からは5人。「可児下恵土サタデー支部」（鬼頭岩夫支部長）と「可児サクラ支部」（辻道博支部長）両支部からは各7人。「可児ばら支部」（加藤秋寛支部長）からは9人。「ぎふ・さかほぎ支部」（国乗敏雄支部長）からは5人。「チーム小田支部」（林克彦支部長）と「御嵩 4950 支部」（安東英雄支部長）両支部からは各4人。



「チーム駄知支部」（梅村充之支部長）、「チーム土岐支部」（大野幹夫支部長）、「チームフレッシュ支部」（有賀麗子支部長）の3支部からは各3人。岐阜の大会では最多数となる51人が参加しました。

競技は10m・8m・6mの3クラス。



各6R(午前4R、午後2R)の得点を競いました。各クラスの優勝、準優勝、第三位には賞品と賞状が授与されました。飛び賞、ブービー賞も。

主催した「チーム瑞浪支部」の伊佐治貞春支部長は「今回は可児地区以外の他支部から参加があり気持ちの良い会場作りを心がけました。これからも他の地域との交流を増やし、岐阜県のスポーツ吹矢を盛り上げていきます」とスポーツ吹矢の普及と交流の拡大に手応えを感じていました。

当日は振興協会の田口貴事務局長が参加しました。

～スポーツ吹矢発進・発信、東奔西走～



2024年9月18～19日

山形県「やまがた21翡翠支部」が「スポーツ吹矢お泊り交流会」6種目の競技と懇親会、実技研修も

山形県「やまがた21翡翠支部」(支部長は國井良幾師範)は9月18～19日、同県最上郡最上町瀬見温泉の旧瀬見小体育館と小川屋旅館で「第2回 スポーツ吹矢お泊り交流会」を開催しました。



当初7月10日を予定しましたが、集中豪雨で中止となりこの日になりました。吹矢の交流会、懇親会、社会見学、健康祈願を目的にしておりますが、主な目的は競技会と夜の懇親会です。



基本動作の再確認の風景

競技会は「7-5-3-1」「ビンゴ」「半月殺法」「天国か地獄」「支離滅裂」「人力風車盤」の6種目。総合優勝は最近入会した高橋秀夫さんの242点でした。誰が優勝するかわからない競技ですが、狙いは高得点ゾーンに変わりありません。

最後に実技研修も行いました。



2024年9月7日(土)

山形県「やまがた21翡翠支部」「寒河江支部」「チームしらたかプラス支部」3支部が合同の交流会開催!!

山形県「やまがた21翡翠支部」(國井良幾支部長・師範)「寒河江支部」(光位和夫支部長)「チームしらたかプラス支部」(金田正支部長)の3支部は9月7日、山形市江南公民館で「スポーツ吹矢交流会」を開催しました。



3支部から合計21人のアスリートが参加、個人戦は各人が持つ段級の合格点を上回る数値で順位を決めるルールのため高段になるほど難しくなるものの吹矢の楽しさを満喫。また「7・5・3・1」や「ビンゴ」競技なども行い、支部同士の親睦を深め、とても楽しい交流会となりました。



2024年10月20日(日)

長野県「長野みなみ支部」 「第51回 NAGANO スポーツ・パラスポーツフェスティバル」で「スポーツ吹矢体験会」開催

長野県の「長野みなみ支部」(竹内勇夫支部長)は10月20日、長野市「南長野運動公園総合運動場 アリーナ」で開催された「第51回 NAGANO スポーツ・パラスポーツフェスティバル」で「スポーツ吹矢体験会」を開催しました。



「NAGANO スポーツ・パラスポーツフェスティバル」は、総合型地域スポーツクラブ・地域密着型プロスポーツチーム・行政機関等が連携。子どもから高齢者まで全ての世代の市民を対象に、スポーツへの動機づけとスポーツや運動による健康増進の意識づけを目的に長野市内6会場で開催されるスポーツイベントです。



▲体験会運営スタッフ(長野みなみ支部のみなさん):左から川井正人公認指導員、竹内才子公認指導員、堀井達矢普及部長、竹内勇夫支部長(上級公認指導員)、滝沢弘子さん、山本友久さん

スポーツ吹矢体験会では、とくにお子様・家族連れの方々が興味を持って積極的に参加されました。

振興協会からは堀井達矢普及部長が参加し、体験会をサポートしました。

田口貴事務局長のブログから 今日吹矢日和

「チャレンジする姿」が素晴らしい!!

9月26日、障がい者を対象にした「パラスポーツ吹矢体験会」が行われた神奈川県立スポーツセンターに行ってきました。



主催したのは総合型地域スポーツクラブの「一般社団法人善行大越スポーツクラブ」。「HAPPY ブローガン支部」支部長の安西順子四段(公認指導員)が講師を務めました。

体験会は2週連続で行われ今回はその2回目。本日の体験会参加者は目の不自由な方4人と車椅子の1人の計5人。そしてそれぞれの付き添いの方と可愛い盲導犬が3頭。神奈川県障がい者スポーツ協会の代表理事や神奈川県スポーツ局の方もお手伝い。なごやかながらも、ずいぶん賑やかな体験会となりました。

「無理」ではなく「やってみる」

私も微力ながらお手伝いさせていただきましたが、何より感じたのは「チャレンジする姿」が素晴らしかった。「無理」ではなく「やってみる」的が見えなくても矢は当たる。車椅子で片方の腕しか動かなくてもできた。

私もいろいろな感情が沸く体験会でした。体験会は来月も、再来月も行うそうです。善行大越スポーツクラブの渋谷代表理事、安西公認指導員ありがとうございました。



長野市でも体験会

本日、「長野みなみ支部」の竹内勇夫支部長(五段)(上級公認指導員)より書類が届き10月20日、長野市で「スポ・パラフェスティバル」が開催され、そこで「体験会」行う。と。主管は長野市スポーツ課と長野市障害者スポーツ協会。

一人でも多くの方にスポーツ吹矢の楽しさを体験していただきたいですね。(9月27日)



2024年11月8日(金)

「第1回スポーツ吹矢取手地区大会」 「取手かわせみ支部」「取手セントラルクラブ支部」が合同開催

スポーツ吹矢県の聖地の一つ茨城県取手市の「取手かわせみ支部」(宮川功一支部長)と「取手セントラルクラブ支部」(長嶋信二郎支部長)が11月8日、取手市藤代公民館で「スポーツ吹矢取手地区大会」を開催しました。



開会式では宮川功一支部長と長嶋信二郎支部長がそろってご挨拶。進行役は「取手セントラルクラブ支部」の田村功上級公認指導員が務めました。

競技は個人戦(10mと8m・6mの混合、各6R)そして4人で組む団体戦(各人1Rの合計点)が行われました。

個人戦の「優勝」「準優勝」「第3位」と団体戦の「優勝」「準優勝」チームには「ビックサクセス」から賞品のNEW矢が贈られました。

閉会式では進行の田村上級公認指導員が「今後、参加支部数をもっと増やして開催してもいいですか?」と問いかけ、参加者の皆さんは笑顔で「OK」とその声に応えました。

振興協会から田口貴事務局長、菅村昭文広報担当が参加しました。

《地域支部競技会成績》

2021年4月より板橋区中央支部(鈴木義敬支部長)では、毎月の開催で1年間の成績を競う「板橋スポーツ吹矢ロングラン大会」を開催しています。

「第4回板橋スポーツ吹矢ロングラン大会」(24年8月～10月、個人戦6R)【板橋区中央支部】

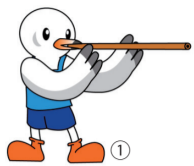
8月	①土屋 敏雄(186)②小澤 拓夢(176)③鈴木 佐多美(166)④大高 はるみ(162)⑤加藤 和子(157)
9月	①土屋 敏雄(190)②鈴木 佐多美(176)③小澤 拓夢(172)④木内 眞弓(166)⑤大島 康生(164)
10月	①土屋 敏雄(192)②小澤 拓夢(178)③笠原 良子(168)④大島 康生(160)⑤鈴木 佐多美(158)

皆様の日々の活動をお知らせください!!

全国で地域支部が続々と設立され地域での活動も活発化してきました。そこで皆様の活動の様子もご紹介したいと思います。例会、ミニ大会、体験会、懇親会、交流会等々、情報をお寄せください。「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」事務局広報担当・菅村(☎)03-6206-2673 まで



①東京国体多摩市実行委員会からは協賛したダイセイコーの青柳芳英社長に感謝状が贈られた。
②東京国体のマスコット「ユリート」のスポーツ吹矢（ダイセイコー社内報2012年7月号から）



②

国体（国民体育大会）は言うまでもなく国内最大のスポーツ大会です。毎年、都道府県対抗方式で開催され男女総合優勝である「天皇杯」、女子総合優勝である「皇后杯」を競います。国体の競技には正式競技、公開競技、特別競技（高校野球）のほかに生涯スポーツを推進することを目的としたデモンストレーション大会があります。

国体は国内最大のスポーツ大会!!

「老若男女が楽しめる健康に良い将来性のあるスポーツ」という熱のこもったアピールが東京都（当時は石原慎太郎知事）にも認められたのです。スポーツ吹矢を生涯スポーツとするためには行政の理解と支援が必要です。ま

た今は夢でもあるオリンピック参加も実現しません。その報告を聞いて青柳清はスポーツ吹矢の普及に捧げたそれまで15年の苦勞がようやく報われた、と感激しました。それは「スポーツ吹矢が2013年の東京国体『スポーツ吹矢祭東京2013年』（第68回国民体育大会）のデモンストレーションスポーツに招待された」という報告でした。

第16回 国民体育大会でデモンストレーション!!



東京国体のスポーツ吹矢の会場となつたのは多摩市。

同市は当初、ダンススポーツをデモンストレーションスポーツとして検討していましたが、それが白紙になり、青柳清らの「国民的スポーツに参加したい」との情熱が実りました。同市の阿部裕行市長は「緑豊かな多摩の地に健康に良いスポーツ吹矢はぴったり。誰にでもできる市のスポーツとしていいですね」と表敬訪問した青柳清を励ましました。

666人が多摩市でデモンストレーション

2013年9月21日（土）、同市の総合体育館で開催されたデモンストレーション大会には30人のジュニア含む666人が参加、胸を張って熱戦を展開しました。

会場では生涯スポーツへの手応えを掴んだ青柳清は「スポーツ吹矢が国民的スポーツ行事に参加したのは初めてです。多摩市の皆様のおかげです。15年目の晴れ舞台でこの上ない喜びです。これからの普及の励みになります」（東京・銀座「大成物語」青柳芳英著）としてスポーツ吹矢は誕生した（から）と出席した多摩市長らに感謝しました。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇
復活した「スポーツ吹矢」は、NHKテレビの全国放送の番組で紹介されるなど再び着実に国民的スポーツへの歩みを進めています。
（以下、次号）



審判は舞台裏のプロフェッショナル!! 「警察官の目」で「公正」をジャッジ

田村 功六段（茨城県）

「研究心を持って審判に当たれる審判員を育てたい」

これは来春の審判部発足に当たり振興協会がその主導をお願いしたサムライの抱負である。

北海道網走市出身。高校卒業後、東京の一般企業に就職後するが景気の落ち込みを懸念して一転、公務員を目指し警視庁警察官を拝命。42年間勤め上げた。

仕事の訓練を兼ねて剣道に親しみ集中力が養われた。定年間近、老後の趣味を探していた時、その集中力を生かせるスポーツ吹矢と出会う。「基本を大切にしたい」と教室からスタート。以来「呼吸法と研究心」を大切に六段位、公認指導員、上級公認指導員とエリートのように「出世」を果たす。青柳杯では準優勝も。

また公認審判員として実績を積み、以前所属した団体では茨城県の審判部立ち上げにも尽力した。

「審判は舞台裏のプロフェッショナル」が持論である。

長い警察官のキャリアで身に付いた「公正」な姿勢をスポーツ吹矢のジャッジに生かす。

（振興協会広報担当・会報誌編集担当 菅村昭文）

スポーツ吹矢 サムライ列伝

「基本動作」は誰にも負けない!! 阿波のなでしこの極意は「練習の継続と精神統一」

岡 昌代五段（香川県）

のっけから「基本動作は誰にも負けない」と自負する。

的を見つめ、基本動作に入ると集中力がみなぎるのがわかる。そして力強い腹式呼吸から勢いよく飛び出した矢は的の真ん中へ。

「香川県丸亀京極支部」を率いるなでしこはスポーツ吹矢歴12年。この間に磨き上げた基本動作は自信に満ちあふれている。

徳島県出身。学生時代は陸上部で鍛えた。社会人になってからは様々なニュースポーツに取り組む。スポーツ吹矢との出会いも丸亀市のニュースポーツ体験会。矢を吹いてみると心地よく「これは健康に良い、精神力も集中力も養える」と、たちまち魅了された。健康と向かい合う看護師だから説得力がある。

元々のスポーツウーマン。それが「練習の継続と精神統一」を極意に取り組めば上達は必然だ。

五段・公認審判員そして障がい者サポートの資格も獲得、昨年12月には上級公認指導員に登った。

「阿波女」は働き者で明るく自立心も旺盛とか。

なるほど。

阿波のなでしこの活動は生涯学習まつり、未就学児の体験会と地域にも広がっている。

（振興協会広報担当・会報誌編集担当 菅村昭文）

スポーツ吹矢 なでしこ列伝



田口貴事務局長の ブログから 今日も吹矢日和

指導員の「自覚」 國井良幾師範から学び直す

10月7日、秋の「上級・公認指導員資格認定試験」が東京都中央区立総合スポーツセンターで行われました。

参加者は上級・公認指導員試験を合わせて12人。講師及び試験官は國井良幾師範が山形県から上京して担当してくれました。

國井師範の講義で印象的だったのは「基本動作の大切さ」そして指導員としての「自覚」でした。しっかり手本にしなければいけません。さて試験は皆さん大変でした。

例のごとく頭を抱えるのは実技試験です。たくさんの人の前で妙な緊張感に包まれます。手が震える人、いきなり0点に飛ぶ人、6本吹いてしまう人そして自分の合計点を計算できなくなってしまう人・・・私も極力、冗談を言い続けて緊張を和らげようと心掛けているのですが効果はありません。

良くも悪くもすべて終わった後が皆さん一番いい笑顔でした。(10月11日)



上級公認指導員

樋口 巧子 五段
(神奈川県)

公認指導員



多田 康彦 三段
(神奈川県)



高橋 陽子 五段
(神奈川県)



折笠 信雄 五段
(茨城県)



佐藤 芳江 五段
(茨城県)



大橋 徳博 四段
(神奈川県)



高橋 実 五段
(東京都)



中谷 絢子 四段
(千葉県)



佐藤 義明 五段
(茨城県)

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会は10月7日、東京都中央区立総合スポーツセンターで上級・公認指導員資格認定試験を開催しました。
当日は上級公認指導員1人、公認指導員11人の計12人が受験し、9人が認定されました。
試験には山形県から國井良幾(師範・上級公認指導員)がわざわざ上京して講師及び試験官を務め、振興協会の田口貴事務局も会場をサポートしました。

本部主催「上級公認指導員・公認指導員資格認定試験」
試験官は山形県から國井良幾師範
振興協会の田口貴事務局長がサポート
上級公認指導員1人、公認指導員8人が合格!!

段位・級位認定者

新たに以下の方々が「段位・級位試験」に合格されました(申請順/敬称略)

2024.8.14~11.7 まで

認定された皆様!
おめでとうございます!!

段位認定者

【五段位】

小泉 信二、田中 郁衣、片岡 明美、石橋 満

【四段位】

井出 貴久、中谷 絢子、鳥居 幹夫、渡邊 美喜雄、堀田 保宏、植松 通子

【三段位】

永尾 敬子、山本 清一、矢代 隆、加藤 雅子、富田 敏、亀田 三夫、根岸 淑子、浜津 秀夫

【二段位】

片山 康司、金川 誠、井上 妙子、宇田 宗夫、西永 嘉和、増田 久義、渡部 佐知子、江口 正二、村山 茂夫、露木 健、清水 美夫、秋山 真知子、中島 薫、高橋 充男、花原 良治、寺田 怜、佐藤 喜代子、大池 昌子、矢島 正行、猿田 貞寿、渡邊 カズ子、石原 昇、服部 清一、天野 奈美江

【初段位】

石川 美恵子、菊地 秀一、中瀬 祥子、山口 富男、松永 小夜子、石塚 千枝子、藤井 悦夫、濱崎 正敏、山本 和男、松永 勉、平岡 秀之、大久保 仙太郎、矢島 邦子、中村 聡子、富樫 兼吾、伊藤 和夫、大石 貴代子、齊川 知里、渡辺 桂子、小堺 美代子、富岡 美代子

級位認定者

【1級位】

西窪 明人、松本 稔子、小針 せつ子、磯崎 廣明、青木 節子、齋藤 照夫、福水 由美子、高橋 秀夫、渡部 幸子、山鹿 緑、草薙 貴美子、猫塚 忠助、中野 理、林田 成子、境 幸代、國重 千昌、霜田 好司、森田 千加子、小野 美津子、畑本 吉一、牧野 正美、鹿貫 智子、松本 光子、山田 恵美子、金子 茂子、中澤 文子、高橋 せつ子、富岡 茂

【2級位】

風見 好之、長谷川 佳子、西澤 小枝子、中村 雅己、松田 隆子、伊藤 志真子、佐藤 文嘉寿、北村 修一、堀内 のり子、茅野 泰夫、長谷川 貴美子、門田 光恵、槍崎 裕、松本 喜久、笠原 良子、大塚 和子、後藤 麻子、富樫 寛、神谷 明、八木巻 一男、橋本 洋子、吉村 敬司、岩村 静子、門松 弘志、市村 孝夫、平田 肇、梶屋 敏宏、栗丸 末子、濱崎 和子、木村 裕、上村 トシ子、池田 ヒロ子、福永 一徳、船間 百合子、千堂 宣男、蔭山 茂喜、西窪 由紀子、鶴見 すみ江、奈良 秀男

【3級位】

端山 恵子

マスターズ段位認定者

※ 2024.8.14 ~ 11.7 まで

【マスターズ五段位】

上南木 美智子

【マスターズ四段位】

都築 良子

【マスターズ三段位】

有川 貢司、宮坂 護、杉山 ナミ子

【マスターズ二段位】

森本 圭子、小宮 東男、藤木 久美子、松原 紀美子、小幡 普、田村 昌子

【マスターズ初段位】

鈴木 俊夫、西窪 明人

皆、ナイスファイト! 頑張りました



田口貴事務局長のブログから 今日も吹矢日和

10月30日、本部主催の段位級位試験が東京都中央区立総合スポーツセンターで行われました。

私も参加者が見守る中、五段位試験を受けました。

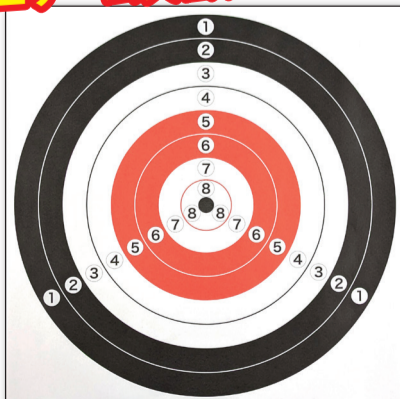
結果は合格ラインに4点足りない170点。落ちたのは何回目か、2回目だったか3回目だったか・・・それさえ頭がおぼつかない。

今回の試験では六段位試験の受験者2人も合格ラインの186点にわずか届かず180点台で不合格。合格者のなかなかでない本部試験になりました。が、それでも気持ちのいいくらいの惜しいナイスチャレンジの連続でした。

皆、ナイスファイト!頑張りました。(10月30日)

新年のご挨拶&2025 第2回新春8点的スポーツ吹矢大会

★参加者全員に参加賞
ミニゲーム大会、楽しさ満載!



たくさんのご参加、お待ちしております!

- 開催日時: 2025年1月8日(水) 午前11時00分受付開始
開会11:30~終了15:30
- 会場: 千代田区立スポーツセンター 主競技場
東京都千代田区内神田2-1-8 (JR神田駅徒歩5分)
- 募集人数: 88名(先着順)
- 競技種目: 8m、8点的x6R(240点満点)
(段位級位に関係なく、すべての参加者が今回8m)
- 参加資格: スポーツ吹矢振興協会会員。段位級位問わず。
※会報、HP等に名前、写真掲載不可の方は、参加をお見送り下さい。
- 参加費用: 2,000円/1人(徴収方法は、事前振込)
※申込受付後、大会書類とともに参加費振込用紙、練習用8点的紙5枚を、お送りさせていただきます。
- 申込期間: 2024年12月5日(木)13:00~2024年12月25日(水)17:00(先着順)
振興協会HPより専用申込用紙を出力の上、必要事項をご記入し、FAX、E-mail、郵送にてお申し込みください。
◆FAX 03-6206-2674 ◆E-mail info@sports-fukiya.jp
◆〒103-0006 東京都中央区日本橋富町7-9 京桜興産ビル2F



参加者
大募集!!



スポーツ吹矢振興協会 事務局 TEL: 03-6206-2673

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」へ 全国で地域支部続々誕生中!!

300支部まで あと5支部!!

茨城

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
スポーツ吹矢ほっこり結城支部
生井 春江支部長 (三段位)

「明るく楽しく」をモットーに練習 級位段位を上げるのが目標、大会への参加も

地域協議体のサロン活動の中でスポーツ吹矢を紹介し体験したところ「楽しそうなので始めたい」との声が上がり支部を設立しました。



練習は月2回(1回2時間程度)。他の支部との合同練習も行い、練習後ゲーム(ポッチャ、モルック、輪投げ等)も楽しんでいます。また他支部との食事会など交流も深めています。「明るく楽しく」をモットーに練習以外の情報交換も楽しんでいます。結成し、3か月程で全員2級資格を取得。楽しみながら、級位、段位を上げる事が目標ですが、同時に、大会参加も目指したいと思っています。

栃木

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
足利八幡宮支部
古沢 文朗支部長

由緒ある神社の宮司さん、神主さんと支部設立 「楽しく」をモットーに会員増やす

これまで吹矢の経験があり、近所の「下野國一社八幡宮」(源頼義・義家父子の創建とされる)の会議室で練習をしていたら八幡宮の宮司さんや神主さんから吹いてみたいと相談があり「それならグループを作ってやるか!!」ということで支部をスタート。毎週月曜、八幡宮の会議室で業務が終わった午後4時から1時間程度、ワイワイと練習しています。支部メンバーの5人は初心者なので点数は二の次。とにかく「楽しく笑いながら」を心がけています。まずは吹矢の実力を上げながら「楽しく」をモットーに会員も増やしていきたいと思っています。



埼玉

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
スポーツ吹矢八潮花桃支部
小用 五郎支部長

お互いの技術向上を喜び合う 「全国一斉記録会」で自分たちの位置を知りたい

十数年前、隣の草加市で吹矢の練習をしていましたが、我が八潮市にも支部が欲しく、知り合いの指導員に来ていただき活動をスタート。当初20人程でしたがコロナ禍も加わり会員数は減少。現在8人で活動しています。

練習は毎週火曜日(9:00~12:00)。各々の距離で練習して最後に試合と同様6Rを吹いています。また年に2回ほど記録会やお楽しみ会も開催。人数は少ないですが、週に1度会う楽しみとお互いの技術の向上を喜び、時間いっぱい元気にスポーツ吹矢を楽しんでいます。今後の目標は協会の大会に参加すること。腕前を上げ全国一斉記録会で自分たちの位置を知り、昇級・昇段にもチャレンジしていきます。

千葉

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
健康吹矢金の鈴支部
大野 一 支部長

楽しく長く続けられる健康的なスポーツ吹矢めざす 「黒点ゲーム」で集中力を高める

厳しさよりも楽しく長く続けられる健康的なスポーツ吹矢をしたいという思いで支部を設立しました。



毎週木・土曜に3時間、練習を行っています。また月に数回、練習のマンネリ防止と集中力を高めるため、的の中心の黒点に矢が的中すると景品の的紙がもらえる「黒点ゲーム」や色々なゲームを取り入れ、皆でスポーツ吹矢を楽しんでいます。

世間話から吹矢の技術的な話まで話題は尽きず、笑い声が絶えない支部です。今後も肩ひじ張らずに楽しく自由にスポーツ吹矢を続けていければ最高です。

長野

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
健吹会 川中島支部
久保田 潤司支部長 (五段位・公認指導員)

楽しく無理せず基本動作で精神力と集中力高める 段級位アップ目標に技術向上に努める

シニア大学の健康づくり講座でスポーツ吹矢を教わり、以後同好会として練習をしてきました。今後は支部として健康増進と仲間作りを目標に取り組んでいきます。月2回、2時間の練習会を長野市立川中島公民館で実施。楽しく無理せず基本動作を確認しながら技術向上を目指して練習しています。5台の自作的台・筒立てを設置し、メンバー8人が交代で吹いています。腹式呼吸を基にした基本動作で精神力と集中力を高め、ゲーム感覚で楽しみながら、仲間づくりと健康維持に努めています。今後は支部メンバーの段級位アップを目指し技術の向上に取り組んでいきます。



岐阜

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
いまみ吹矢クラブ支部
浦田 則臣支部長 (四段位・公認指導員)

小学校の体験会から4年生~6年生で支部設立 卒業後も永続的に続けてもらう

2016年頃、地元の小学校で4年生全員の体験会を開催したところクラブ活動指導の依頼を受けました。その後コロナ禍で休止していましたが昨年より再開。今年度より保護者の皆様のご理解をいただき振興協会の支部として活動することになりました。学校に道具を5セット購入いただき4年生から6年生まで10人(会員7人)で月2回ほど活動しています。

練習中は集中することに重きを置き、その前後は皆で楽しく交流しています。どの世代も平等にできるスポーツとして認知してもらうために小学生に体験してもらい、卒業後も永続的に続けてもらうようにしていきたいです。

岡山

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
赤磐熊山支部
平井 達良支部長 (四段位・公認指導員)

練習熱心な和気あいあいの支部 全員の模擬試合で技術の向上を図る

もともと赤磐市の別の支部で活動していましたが熊山地域の人たちが多くなり2018年に支部を設立し、今年の6月に振興協会に入会しました。

練習は毎週土曜(13:30~15:30)の2時間。毎回、個人練習とは別に全員で6Rの模擬試合を行い技術の向上を図っています。

支部の皆さんは練習熱心でお互いアドバイスしながら和気あいあいと練習し、休憩時間はお菓子とおしゃべりを楽しんでいます。

今後もメンバーみんな楽しく活動し、技術の向上を目指していきます。

佐賀

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
唐津支部
村上 久人支部長 (五段位)

「スポーツ吹矢がしたい」地域の要望受け支部設立 「楽しくなければ吹矢じゃない」ストレス発散も

地域の方々から「スポーツ吹矢をしたい!」との要望があり支部を設立しました。

毎週木曜、地区の唐津市大成公民館で練習会を開催しています。

初代青柳清会長の「楽しくなければ吹矢じゃない」を支部の第一のモットーとして、楽しく健康に、そしてストレス発散を目標としています。

支部ではスポーツ吹矢以外にも、ボランティアで公民館の外回りの清掃活動なども行なっています。



鹿児島

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
鹿屋新生支部
福永 一徳支部長 (2級位)

町内会の取組みとして支部設立 大人から学生まで笑いながら楽しく会員確保する

「鹿屋中央支部」の上 甫木勇准師範(六段位・上級公認指導員)の指導のもと現在会員数7人とまだ少人数ですが希望を大きく持って支部を設立しました。現在は月2回、鹿屋市新生町公民館で練習中。

健康増進、地域の交流、笑いのある親睦、また昇級・昇段を目指して頑張っています。町内会の取り組みとして高齢者の皆さんにスポーツ吹矢を通し、元気な体、希望、楽しみのある生き甲斐を持ってもらいます。





NHK 総合TV「あさイチ」に下野和朗七段が出演

博多華丸さん

「みんな！スポーツ吹矢だよ〜」

NHK放送のきっかけは「吹矢ドクター」YouTube

NHK のあさイチの番組担当者からスポーツ吹矢でのスタジオ出演の依頼を受けたときは、非常に感激しました。吹矢ドクターのYouTube をみての指名依頼とのことでしたが、YouTube の威力の大きさには改めて驚きました。放送当日は博多華丸・大吉氏とのライブ出演ということで、ドキドキ・ワクワクしてきました。今後、YouTube はスポーツ吹矢の普及活動を行うにあたり大きなチャンスだな！と思いました。

とぼれ話

番組制作担当者の方は、七十肩？により右腕がほとんど上がらないことを前提に出演が決まりました。喫茶店での打ち合わせ、吹矢体験を兼ねての打ち合わせでは、実際に矢を吹いてみたり、私の吹く姿をスマホで撮影したりしていました。その後メールにて何回かの打ち合わせを経て、前日のリハーサルまで進みました。さすがはNHK だなとその綿密さには感心しました。

苦勞話

本番のオープニングで矢を1本吹く場面では、左手のみの基本動作で行うため多少緊張しました。仮に7点を外したらそれでもいいかと自然体で矢を吹きました。黒点は外しましたが何とか7点到命中！ホットしました。その後、華丸氏の6m挑戦では、いつもはOKサインの合図で7点近くに矢が刺さるのですが、今回は大きく矢が外れたため、華丸氏から「先生がOKといったのに！」と私が悪者になってしまいました！最後のミニ吹矢大会では、私が10mから3本矢を吹くのですが、まず最初の1本は7点に入ってホットしたため、2本目はなんと3点と5点の境目に刺さってしまいました。すると華丸氏が「先生わざと面白くしんしゃったよ」と声を上げました。最後の3本目は集中したため7点に刺さりました。結果的に視聴者からは、私が場を面白くするため、故意に7点を外し、最後はきっちり7点を入れていると、お褒めの言葉を頂いてしまいました。ほんとは「失敗なのに…」です。

NHK 総合テレビ「あさイチ」

NHK 総合テレビの朝に放送されている大型情報番組。生放送でNHK の朝の看板番組である。
2010年度に“朝ドラ”の放送開始時間が午前8時に移行。それに伴って月曜日～金曜日の毎朝8：15～9：55に放送されている。
社会問題、エンターテインメント、生活の実用情報まで旬の話題を“生活者”の視点まで掘り下げて放送している。
放送中にもメールやFAX で寄せられる疑問、質問にも答える。
番組はNHK ワールド・プレミアムを通し、世界の100以上の国・地域の約2000万世帯に放送されている。
現在のキャスターは博多華丸・博多大吉、鈴木奈穂子（NHK）の3人。

NHK総合テレビ朝の人気生活情報番組「あさイチ」で10月8日（火）、「スポーツ吹矢」が長時間、詳細に紹介されました。番組には振興協会の下野和朗七段（准師範）が出演しました。スポーツ吹矢の紹介は番組後半の9時30分頃。「みんな！スポーツ吹矢だよ」という人気お笑い芸人の番組キャスター・博多華丸さんの呼びかけでスタートしました。

下野七段は「1m20cmのこの筒にスポーツ吹矢の魅力をわかってもらうたあと下野さんは博多華丸君と点数を競います」とスポーツさん、大吉さんコンビ、駒村さん吹矢の楽しさを説明、さらに気持ちに6mの的に向かって実技指導、「矢を整えて精神を統一する」「基本動作が届かないのは」↓「息が漏れている」↓「矢がぶれるのは」↓「筒の大切さを説明しました。」

下野七段は「腹式呼吸をベースにした基本動作により集中力・平の常心が身に付きます。技術より精神力が大事なスポーツです。まさに技術（技）が2割、精神力（心）が8割といえます」と力説してくれました。

「難しそうに見えますが」という出演者のタレント駒村多恵さんの問いかけに対しては「スポーツ吹矢は誰でも楽しく」がモットーです。性別年齢問わず誰でも楽しめます。上は90歳、下は小学生まで楽しんでいきます」と下野さん。

番組のクライマックスは「あさイチ」ミニ吹矢大会。選手は華丸さん、大吉さんと下野七段。下野さんは10m、華丸さんは6mと距離のハンデをつけ、一人3本を吹く勝負。結果は下野七段が7.5.7点で優勝しました。

「吹矢を始めたい」「近くに支部ありますか？」「番組見ました」放送終了後から問い合わせ相次ぐ！！

公共放送でもあるNHK総合テレビの朝の看板人気番組での紹介ということで放送終了後には「番組を見ました！」「吹矢をはじめたい」「家の近くに吹矢の支部ありますか？」等々、振興協会の事務局には問い合わせが相次いでいます。

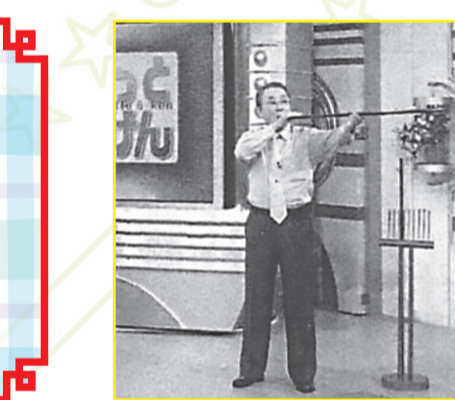
「こんなに楽しめるスポーツはない」と博多大吉さん

華丸さん、大吉さんは「こんなに楽しいスポーツがあることを知りませんでした」とスポーツ吹矢を絶賛、とくた。

に大吉さんは「こんな私でも楽しめるスポーツがあるなんて思いもよりませんでした。はじめからこんなに楽しめるスポーツはない。またやりたい」と再挑戦に意欲を燃やしていました。

創始者が出演したのは2004年9月27日の番組「こんにちばいっ」と6けん」。

創始者は誕生してまだ間もないスポーツ吹矢をNHKのスタジオで自ら実演し写真しこの時も多くの反響を獲得しました。



創始者もNHKで実演

NHKテレビと言えばスポーツ吹矢を創始した青柳清もNHKのテレビ番組に出演してスポーツ吹矢の楽しさをアピールしています。

2023～2024年度 **上級公認指導員・公認指導員** 「資格更新料」2年間**0円**

年会費 撤廃します!! **新規入会者・現会員** 入会費・年会費 **0円**

5人集まれば新規支部が作れます! **新規支部 全国大募集!!**

お問い合わせ TEL 03-6206-2673 (事務局) ★たくさんのお問い合わせ、お待ちしております!

今日も吹矢日和 編集後記 事務局長 田口 貴

人形町本部近くの紅葉もようやく色づいてきました。◎「スポーツ吹矢の秋」もようやく終盤を迎えています。私も茨城県、岐阜県、長野県の各大会に行きました。第2回青柳清杯も開催されました。大会は11月も続き、島根県、栃木県でも熱き戦いが行われます。成田市、藤沢市、厚木市、長野市など体験会も各支部で数多く開催されました。秋の指導員試験しかり、各地で段位級位試験も数多く実施されました。秋の全国一斉記録会の参加者は、なんと全国で1,223名にのぼります。直接お会いできた人は限られますが、どれだけ多くの方にさまざまな活動にご参加いただいたことか。振興協会としては、まさしく皆様への実り多き「感謝の秋!」となりました。心より御礼申し上げます。これから寒くなりますが、私共スタッフ一同、寒さに負けず、皆様に負けず、より一層がんばります!



私の日々の活動を紹介するホームページ内のブログ「今日も吹矢日和」も引き続き、ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。 **今日も吹矢日和**